

株式会社アイケイコーボレーション

2009. 9. 1-2010. 2. 28 2010年8月期 第2四半期 決算説明資料





(連結)	2010年8月期 20 業績の概況	P. 3
(事業別)	2010年8月期 20 業績の概況	P. 9
(連結)	2010年8月期 20 財政状態	P. 18
(連結)	2010年8月期 通期業績の見通しについて	P. 23

注 原則として表示金額については百万円未満切捨てで表示しております。

注 前年同期比のパーセント(%)については、対前年同期増減率で表示しております。





# (連結)2010年8月期 2Q 業績の概況





### (1)【連結】上期累計では若干未達となるものの、2Qにおいては黒字確保

■ 売上高 : 11,313百万円 (前年同期比 5.2 %増)

■ 営業利益 : ▲157百万円 (前年同期比 - %)

■ 純利益 : ▲109百万円 (前年同期比 - %)

#### (2)【買取販売】上期累計では若干未達となるものの、2Qにおいては黒字確保

■ 売上高 : 10,415百万円 (前年同期比 2.2 %増)

■ 営業利益 : ▲84百万円 (前年同期比 - %)

■ 経常利益 : ▲49百万円 (前年同期比 - %)

#### (3)【新規事業】 小売販売・駐車場(パーク王) 概ね予想通りに推移

小売販売 駐車場(パーク王)

■ 売上高 : 1,145百万円 (前年同期比 28.7%増) ■ 売上高 : 259百万円 (前年同期比 58.0%増)

■ 営業利益 : ▲79百万円 (前年同期比 -%) ■ 営業利益 : 4百万円 (前年同期比 -%)

■ 経常利益 : ▲68百万円 (前年同期比 -%) ■ 純利益 : 8百万円 (前年同期比 -%)

(店舗数:10店舗) (駐車場車室数累計 時間貸:1,071車室/月極駐車場:655車室)





## 【連結】2010年8月期 20 損益計算書



(単位: 百万円)

			20	10年8月期				2009年8月期		
	10	2	Q		1~2	Ω		20	1~20	
	【実 績】	【実 績】	前年同期比	【実 績】	前年同期比	【予 想】	達成率	【実 績】	【実 績】	
売上高	5, 733	5, 580	16. 9%	11, 313	5. 2%	11, 081	102. 1%	4, 773	10, 756	
売上原価	2, 891	2, 578	14. 6%	5, 469	4. 9%	5, 009	109. 2%	2, 248	5, 213	
売上総利益	2, 842	3, 002	18. 9%	5, 844	5. 4%	6, 072	96. 2%	2, 524	5, 543	
販売費及び 一般管理費	3, 110	2, 891	5. 2%	6, 001	6. 0%	6, 183	97. 1%	2, 749	5, 663	
営業利益	<b>▲</b> 268	110	- %	▲157	- %	▲110	- %	▲224	▲120	
経常利益	▲270	135	- %	▲135	- %	▲101	- %	▲212	<b>▲</b> 92	
純利益	▲177	67	- %	▲109	- %	<b>▲</b> 108	- %	<b>▲</b> 164	▲113	

注【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。







- (買取販売)2Qにおいて、経常黒字を確保 (P13記載)
  - ~粗利額確保の施策効果およびオークション相場の上昇により、平均粗利額が改善、販売台数は堅調~
  - 料利額確保の施策効果および平均売上単価の上昇により、 平均売上単価が上昇 (10比で、5,522円増)、平均粗利額が改善(10比で、8,442円増)
  - 今期の広告戦略における重点施策を10に引き続き実施し、販売台数は堅調
  - ~販売管理費の抑制効果について~

管理費用等の削減効果により販売管理費を抑制し、営業利益・経営利益ともに黒字確保

2. オークション市場は、需要期に向け上昇の兆し

12月~2月の台数·単価の推移は、需要期に向けた上昇の兆しを見せる(P7 外部環境レビュー(1))

- 3. (買取販売)広告宣伝の実施状況
  - ① バイイング形態の変更および出稿単価の引き下げにより、効率的な広告出稿を実施
  - ② 効果が確認できたTVスポット連動型のキャンペーン戦略を実施
- (小売販売)バイク王ダイレクトSHOP・(駐車場)パーク王 4.

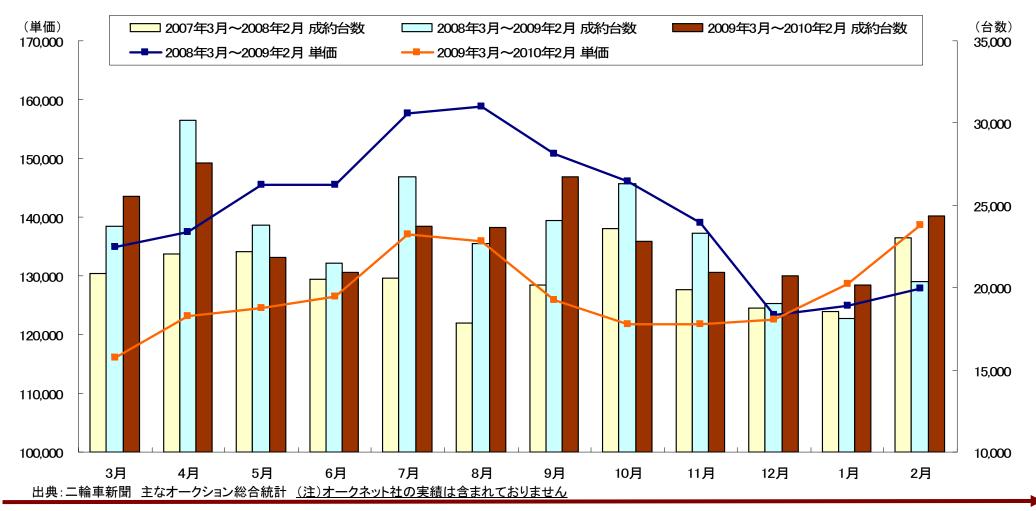
概ね予想诵りに進捗





## 

#### ~当社の主要販売先である二輪車オークション市場の動向~



2008年10月より世界的な不況・円高等により輸出業者を中心に買い控え→単価の下落

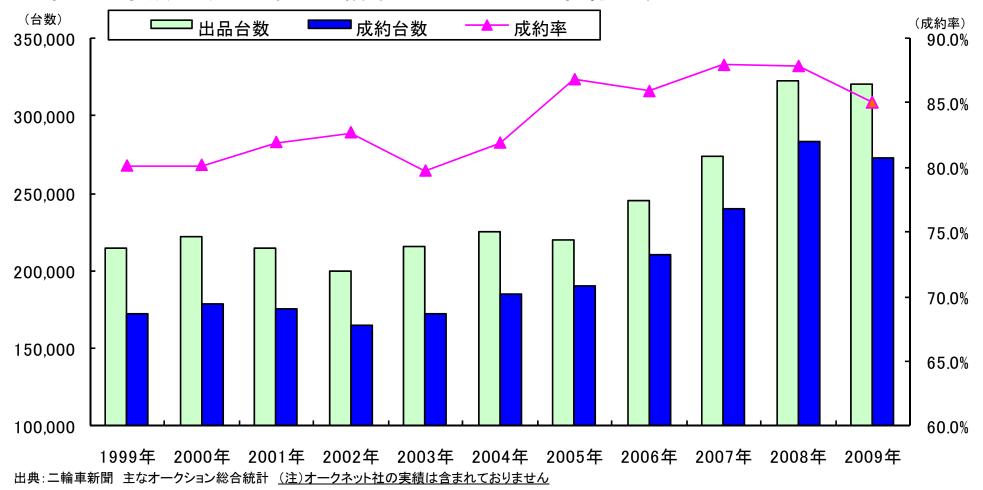
⇒ 12月~2月においては、需要期に向けた上昇の兆しを見せる





# 

## ~当社の主要販売先である二輪車オークション市場の動向~



2008年まで出品・成約台数ともに<u>堅実に推移</u> 経済情勢の影響により、2009年は成約台数の若干減少





# (事業別)2010年8月期 2Q 業績の概況





(単位: 百万円)

			20	10年8月期				2009年8月期		
	10	20	Ω		1~2	Q		20	1~20	
	【実 績】	【実 績】	前年同期比	【実 績】	前年同期比	【予 想】	達成率	【実 績】	【実 績】	
売上高	5, 255	5, 159	15. 1%	10, 415	2. 2%	10, 186	102. 3%	4, 482	10, 188	
売上原価	2, 637	2, 341	11. 1%	4, 978	1. 1%	4, 547	109. 5%	2, 107	4, 923	
売上総利益	2, 618	2, 818	18. 7%	5, 436	3. 3%	5, 638	96. 4%	2, 375	5, 264	
販売費及び 一般管理費	2, 870	2, 650	5. 5%	5, 521	5. 9%	5, 667	97. 4%	2, 513	5, 213	
営業利益	▲252	167	- %	▲84	- %	<b>▲</b> 28	- %	<b>▲</b> 138	51	
経常利益	<b>▲</b> 248	199	- %	▲49	- %	▲31	- %	▲137	51	

注【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。





## (買取販売) 2010年8月期 1~2Q 業績の概況



- 売上高/売上総利益 (予想達成率 102.3%/96.4%)
  - 販売台数の増加 (同104.8%)
  - 広告宣伝の実施状況
    - ⇒バイイング形態の変更および出稿単価の引き下げにより、効率的な広告出稿を実施
    - ⇒前期に効果が確認できたTVスポット連動型のキャンペーン戦略を継続
    - ⇒顧客層の拡大を図るため、新規に女性イメージキャラクターを追加起用
  - ・ お申し込み件数の増加
  - 買取成約率 (10:81.3%⇒20:82.9% <10比で1.6%改善>)
  - 平均売上単価 (10: 126, 208円⇒20:131, 730円<10比で5, 522円増>)
  - 1月以降、オークション相場において需要期に向けた上昇の兆しを示し、平均売上単価が上昇
  - 平均粗利額 (10: 62, 790円⇒20:71, 232円<10比で、8, 442円増>)
  - 20では、粗利額確保の施策効果および平均売上単価の上昇により、平均粗利額が改善
    - ⇒上期累計では、若干未達 ⇒ 粗利額が若干未達 ⇒ 売上総利益が若干未達
- 営業利益/経常利益 (予想対比 ▲55百万円/▲18百万円)
  - 予想対比で販管費を抑制(同97.4%)、営業外収益(助成金収入等)があったものの、営業利益・経常利益ともに若干未達
- バイク王店舗の新規出店 ⇒ 計画どおり、新規出店はなし(店舗数:100店舗[2010年2月末現在])
  - 一店舗当たりの生産性向上により、販売台数の増加(同104.8%)に対応









## (買取販売) 2010年8月期 2Q 経営指標



(単位: 百万円)

		2010年8月期									
	10	2	Q		1~2	Q		20	1~20		
	【実 績】	【実 績】	前年同期比	【実 績】	前年同期比	【予 想】	達成率	【実 績】	【実 績】		
広告宣伝費	964	811	11. 0%	1, 775	11. 0%	1, 854	95. 7%	731	1, 600		
(単位:百万円)	704	011	11.0%	1,775	11.0%	1,054	75	731	1,000		
買取成約率	81. 3%	82. 9%	<b>▲</b> 0.8%	82. 0%	<b>▲</b> 4. 1%	85. 2%	96. 2%	83. 6%	85. 5%		
販売台数 (単位:台)	40, 824	38, 420	19. 7%	79, 244	17. 0%	75, 600	104. 8%	32, 100	67, 710		
平均売上単価 (単位:円)	126, 208	131, 730	<b>▲</b> 4. 2%	128, 885	▲13.1%	132, 700	97. 1%	137, 535	148, 244		
平均粗利額	62, 790	71, 232	▲2. 2%	66, 883	▲12. 2%	72, 500	92. 3%	72, 824	76, 149		

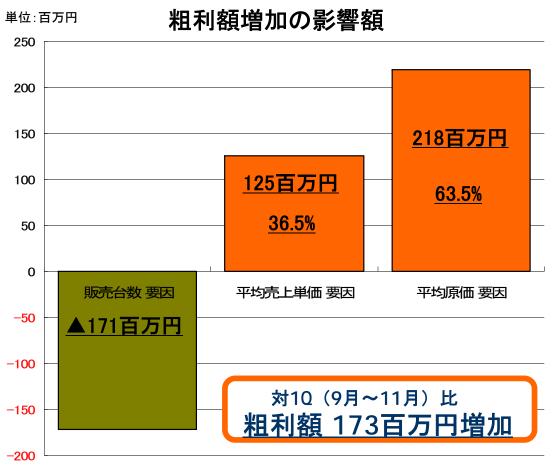
注【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。



## (買取販売) 2010年8月期 1Q対2Q 比較



#### 20は、10対比で平均粗利額が改善し、粗利額が増加 ⇒結果、20で経常黒字を確保



#### 1. 平均原価 コントロール要因

12月以降、粗利額確保の施策効果の発現により、 10:63,418円⇒20:60,498円

#### 2. 平均売上単価 上昇要因

1月以降オークション相場の春の需要期に向けた 上昇の兆しにより、

10:126, 208円⇒20:131, 730円

#### 3. 販売台数 要因

例年どおりの季節トレンドにより、10比では減少 10:40,824台⇒20:38,420台 ⇒予想どおりに推移、前年20比で19,7%増加

本表は、買取における粗利額(販売台数×平均粗利額)の10対20比較になります。

平均原価要因は、平均売上単価の上昇に伴って予測される平均原価の想定値(66,193円)と実績との乖離×販売台数(20)にて算定平均売上単価要因は、平均粗利額の改善により増加した粗利額総額[8,442円×販売台数(10)]-平均原価要因にて算定販売台数要因は、平均粗利額(20)×販売台数(20-10)にて算定





## (小売販売) 2010年8月期 1~2Q 業績の概況①





#### (小売販売)

#### ■売上高、利益ともに概ね予想通り推移

(単位: 百万円)

	2009年8月期	1~20	20	010年8月	)	   前年同期比		
	【実績	]	【実 績】		【予 想】		µi) — I⊦i) → I≻C	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率	増減額	増減率
売上高	889	100. 0%	1, 145	100. 0%	1, 190	96. 2%	255	28. 7%
売上原価	619	69. 6%	780	68. 1%	800	97. 4%	160	25. 9%
売上総利益	270	30. 4%	365	31. 9%	389	93. 7%	94	35. 2%
販売費及び一般管理費	414	46. 5%	444	38. 8%	475	93. 6%	30	7. 5%
営業利益	<b>▲</b> 143	<b>▲</b> 16. 2%	<b>▲</b> 79	<b>▲</b> 7. 0%	<b>▲</b> 85	- %	63	- %
経常利益	<b>▲</b> 130	<b>▲</b> 14. 7%	<b>▲</b> 68	<b>▲</b> 6. 0%	<b>▲</b> 62	- %	62	- %

#### ■業績の要因分析

売上高 (二)

一般販売(納車)台数は予想を下回るも、概ね予想通り推移

営業利益

販売管理費のコントロールを図り、概ね予想通り推移





## (小売販売) 2010年8月期 1~2Q 業績の概況②





#### (小売販売)

#### ロオートバイユーザー向け販売状況

	2009年8月期 1~20	201	0年8月期 1~	·20	前年同期比		
	【実績】	【実績】	【予想】	【達成率】	増減	増減率	
販売台数 (単位:台)	2, 441	3, 015	3, 265	92. 3%	574	23. 5%	
平均売上単価 (単位:円)	336, 686	345, 022	329, 000	104. 9%	8, 336	2. 5%	
平均粗利額(※) (単位:円)	96, 530	98, 731	100, 700	98.0%	2, 201	2. 3%	



【2009.12.01モバイルサイト開設】

- ※ 買取販売からの車輌買取価格(内部仕入価格)は、オークション販売想定価格を参考としています。
  - ■販売台数:「バイク王」ブランドへ統合したこと等により前年同期比で増加するも、予想を下回る
  - ■平均売上単価・平均粗利額: 概ね予想通り推移

#### 口店舗数:

バイク王ダイレクトSHOP 全10店舗(前期末より変更なし)

※ブランド統合に対応する改装の未実施店舗あり。







## (駐車場・パーク王) 2010年8月期 1~2Q 業績の概況①





#### (駐車場・パーク王)

#### ■予想通り推移

採算性を重視しながら事業地開発を進め、予想通り経常黒字で着地

(単位:百万円)

	2009年8月	月期 1~20		2010年8月		前年同期比		
	【実績】		【実 績】		【予 想】		10000000000000000000000000000000000000	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金額	達成率	増減額	増減率
売上高	163	100. 0%	259	100.0%	262	98. 6%	95	58.0%
売上原価	155	94. 8%	218	84. 5%	219	99. 5%	63	40. 9%
売上総利益	8	5. 2%	40	15. 5%	42	94.0%	31	370. 4%
販売費及び一般管理費	37	22. 7%	35	13. 7%	40	87. 1%	<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 4. 2%
営業利益	▲ 28	<b>17.5%</b>	4	1. 8%	1	251. 3%	33	- %
経常利益	<b>1</b> 2	<b>▲</b> 7.5%	11	4. 6%	3	314.0%	24	- %
純利益	<b>▲</b> 17	<b>1</b> 0.8%	8	3. 3%	<b>▲</b> 1	- %	26	- %

#### ■業績の要因分析

売上高/売上総利益 採算性を重視しながら事業地開発を進め、売上/売上総利益は予想通りに推移

営業利益







## (駐車場・パーク王)

## 2010年8月期 1~2Q 業績の概況②

#### 口駐車場開発の状況について: 概ね予想通りに推移

	一つの一つ									
		2009年 8月期		2010年8	月期					
		通期実績	2Q実績	2Q計	画	前期末比				
		累計	累計	累計	達成率	増減率				
■ 全体										
	事業地累計	130事業地	136事業地	-	_	_				
	直営駐車場台数計	1,568台	1,726台	1,798台	96.0%	10.1%				
	駐車場									
	事業地累計数	92事業地	94事業地	106事業地	_	-%				
	バイク車室累計数	569台	623台	629台	99.0%	9.5%				
	クルマ車室累計数	463台	448台	542台	82.7%	-3.2%				
	小計	1,032台	1,071台	1,171台	91.5%	3.8%				
■ 月極駐	車場									
	事業地累計数	74事業地	82事業地	84事業地	-	-%				
	バイク車室累計数	479台	624台	596台	104.7%	30.3%				
	クルマ車室累計数	57台	31台	31台	100.0%	-45.6%				
	小計	536台	655台	627台	104.5%	22.2%				



#### 口採算性を重視しながらの事業地開発

・2Qにおいて、一部の大型事業地の閉鎖や、2月の天候不順等の影響があったものの、採算性重視の事業地開発を進めてきた結果、右記グラフのとおり、売上総利益を確保しながら進捗。

300,000 3,000 車室数合計 ◆ 売上高 → 売上原価 -一売上総利益 250,000 2,500 200,000 2.000 150,000 1,500 100.000 1.000 50,000 500 07.8期2Q累計 08.8期2Q累計 09.8期2Q累計 10.8期2Q累計 -50.000





(車室)

(千円)

# (連結)2010年8月期 2Q 財政状態





#### 例年の収益下期偏重に加え、自己株式取得等により現預金減少

(単位: 百万円)

	2009年8.	月末	2010年2	月末	前	胡末比
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
資産の部						
現金及び預金	3, 337	52. 6%	2, 611	45. 7%	<b>▲72</b> 5	<b>▲</b> 21. 7%
売掛金	159	2. 5%	156	2. 7%	<b>▲</b> 2	<b>▲</b> 1. 5%
商品•貯蔵品	794	12. 5%	861	15. 1%	67	8. 4%
流動資産合計	4, 656	73. 3%	4, 080	71. 3%	<b>▲</b> 576	<b>▲</b> 12. 4%
<b>有形固定資産</b>	895	14. 1%	821	14. 4%	<b>▲</b> 74	<b>▲</b> 8. 3%
無形固定資産	139	2. 2%	158	2. 8%	19	13. 7%
投資その他の資産	659	10. 4%	659	11. 5%	0	0.0%
固定資産合計	1, 694	26. 7%	1, 639	28. 7%	<b>▲</b> 55	<b>▲</b> 3. 3%
資産合計	6, 350	100. 0%	5, 719	100. 0%	<b>▲</b> 631	<b>▲</b> 9. 9%

#### 口資産の部ポイント:

・現金及び預金の減少: 下期偏重の収益モデルに加え、法人税等の納税、自己株式取得等による影響で現預金減少。

※ただし、10/8期10 との対比では、222百万円増加。(10/8期10 2,389百万円)





## 【連結】2010年8月期 2Q 貸借対照表



#### 株主資本比率74.2%となり、引き続き財務の健全性維持

(単位: 百万円)

	2009年8	月末	2010年2	月末	前,	胡末比
	<del>金</del> 額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
負債の部						
短期借入金	238	3. 7%	238	4. 2%	0	0. 0%
未払金	528	8. 3%	468	8. 2%	<b>▲</b> 59	<b>▲</b> 11. 2%
未払法人税等	284	4. 5%	22	0. 4%	<b>▲</b> 261	<b>▲</b> 92. 1%
流動負債合計	1, 466	23. 1%	1, 264	22. 1%	<b>▲</b> 201	<b>▲</b> 13. 7%
固定負債合計	156	2. 5%	137	2. 4%	<b>▲</b> 18	<b>▲</b> 11. 9%
負債合計	1, 622	<b>2</b> 5. <b>5</b> %	1, 402	24. 5%	<b>▲</b> 219	<b>▲</b> 13. 5%
純資産の部						
利益剰余金	3, 466	54. 6%	3, 264	<b>57</b> . 1%	<b>▲</b> 201	<b>▲</b> 5. 8%
自己株式	_	_	▲211	_	-	_
株主資本合計	4, 657	73. 3%	4, 244	74. 2%	<b>▲</b> 412	<b>▲</b> 8. 9%
負債•純資産合計	6, 350	100. 0%	5, 719	100. 0%	<b>▲</b> 631	<b>▲</b> 9. 9%

#### □純資産の部ポイント:

- ・自己株式の取得:取得金額211百万円、取得した株式の総数7,000株(2009年12月8日終了)
- ※発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合4.58%







(単位: 百万円)

	2009年8月期 1~20	2010年8月期 1~20	前年同	別期比
	金 額	金 額	増減額	増減率
I. 営業活動による キャッシュフロー	<b>▲</b> 673	<b>▲</b> 264	408	- %
II. 投資活動による キャッシュフロー	▲203	▲140	62	- %
Ⅲ. 財務活動による キャッシュフロー	<b>▲</b> 75	▲320	▲245	- %
IV. 現金及び現金同等物 の増減額	<b>▲</b> 951	<b>▲</b> 725	225	- %
V. 現金及び現金同等物 の期首残高	3, 609	3, 337	▲272	<b>▲</b> 7. 5%
VI. 現金及び現金同等物 の期末残高	2, 657	2, 611	<b>▲</b> 46	<b>▲</b> 1. 7%







■ 営業 C/F ▲264百万円

: 税金等調整前四半期純利益

減価償却費

賞与引当金の増減額

減損損失

持分法による投資損益

売上債権の増減額

たな卸資産の増減額

法人税等の支払額

■ 投資 C/F▲140百万円

: 有形固定資産の取得による支出無形固定資産の取得による支出

関係会社貸付けによる支出

■ 財務 C/F

▲320百万円

: 自己株式の取得による支出

配当金の支払額

▲148百万円

148百万円

62百万円

17百万円

29百万円

2百万円

▲67百万円

▲268百万円

▲33百万円

▲69百万円

▲33百万円

▲211百万円

▲91百万円





# 2010年8月期 通期業績の見通しについて

注【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。



## 【連結】2010年8月期

#### 通期業績の見通し ハイライト



## 通期の見通しについては、買取・小売・駐車場ともに変更はありません。

(1)【連結】 (単位: 百万円)

	2010年8月期		2009年8月期		2008年8月期		2007年8月期		2006年8月期	
	上期【実績】	通期【予想】	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	11, 313	24, 587	10, 756	23, 502	10, 980	24, 588	8, 849	20, 379	7, 528	16, 709
営業利益	<b>▲</b> 157	1, 016	<b>▲</b> 120	646	523	1, 864	405	1, 574	485	1. 182
当期純利益	<b>▲</b> 109	536	<b>▲</b> 113	251	▲123	847	160	740	270	616

#### (2)買取販売 注 2006年8月期~2008年8月期については、【個別】の数字を記載しております。

	2010年8月期		2009年8月期		2008年8月期		2007年8月期		2006年8月期	
	上期【実績】	通期【予想】	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	10, 415	22, 642	10, 188	22, 101	10, 618	23, 737	8, 768	20, 035	-	16, 653
営業利益	<b>▲</b> 84	1, 026	51	833	747	2, 255	468	1, 839	-	1, 231
経常利益	<b>▲</b> 49	1, 021	51	839	756	2, 274	481	1, 861	_	1, 312

#### (3) 小売販売

	2010 <del>1</del>	2010年8月期		2009年8月期		2008年8月期		2007年8月期		₹8月期
	上期【実績】	通期【予想】	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	1, 145	3, 017	889	2, 305	575	1, 431	-	537	-	-
営業利益	<b>★</b> 79	<b>▲</b> 46	<b>▲</b> 143	<b>▲</b> 165	<b>▲175</b>	<b>▲</b> 316	-	<b>▲</b> 138	-	-
経常利益	<b>★</b> 68	10	<b>▲</b> 130	<b>▲</b> 133	▲172	▲299	-	<b>▲</b> 131	-	-

#### (4) 駐車場【パーク王】

	2010年8月期		2009年8月期		2008年8月期		2007年8月期		2006年8月期	
	上期【実績】	通期【予想】	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	259	591	163	394	83	216	80	142	-	-
営業利益	4	32	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 51	<b>▲</b> 80	<b>▲</b> 62	<b>▲</b> 126	1	-
当期純利益	8	22	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 88	<b>▲</b> 113	<b>▲</b> 100	<b>▲</b> 171	-	-



## (買取販売) 2010年8月期 通期業績の見通し 経営指標



#### 20の状況を踏まえ、現状の行動を引き続き継続いたします。

- 販売台数: 今期の広告戦略における重点施策を下期以降も引き続き実施
- 平均売上単価:現状のオークション相場に季節変動を加味しながら推移することを想定
- 平均粗利額:粗利額確保の施策として、仕入単価のコントロールを下期以降も引き続き実施

#### 経営指標につきましては、予算策定時の予想を据え置きといたしました

	2009年8月期	2010	2009年8月期			
	通期 【実 績】	10 【実 績】	20 【実 績】	下期(30~40) 【予 想】	下期 【実 績】	
広告宣伝費 (単位:百万円)	3, 611	964	811	1, 880	2, 011	
買取成約率 (単位:%)	85. 0%	81. 3%	82. 9%	86. 7%	84. 7%	
販売台数 (単位:台)	155, 914	40, 824	38, 420	94, 300	88, 204	
平均売上単価 (単位:円)	139, 554	126, 208	131, 730	130, 100	132, 882	
平均粗利額 (単位:円)	74, 734	62, 790	71, 232	72, 600	73, 647	

注【予 想】については、2009年10月14日発表に基づいております。





## 配当・自社株買いについて



## 配当額について

基本的な考え方

配当金額については、業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施する 考え方に変更なし

12期配当金額見通し

年間1,200円(中間配当600円を実施し、期末600円を予想)

11期配当金額(ご参考)

年間1,200円(中間600円、期末600円)

## 自社株式取得および取得の終了について(2009年12月9日発表)

2009年9月28日開催の取締役会の決議による自己株式の取得を実施。

※2009年12月8日に自己株式の取得を終了

取得した株式の総数:7,000株

取得価額の総額 : 211,053,800円

取得期間 : 2009年10月15日~2009年12月8日(約定ベース)

取得方法 : 東京証券取引所における市場買付





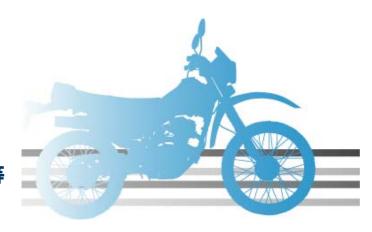


# 株式会社アイケイコーポレーション

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、 完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって 生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で 入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的な リスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等 の様々な要因により、実際の業績が、言及または記述されている 将来見通しとは異なる結果となることがあることをご承知ください。



#### 【連絡先】総合管理本部 経営企画グループ IR担当

TEL:03-6803-8855

http://www.ikco.co.jp/